

2019(令和元)年度

自己点検・評価報告書



2020(令和 2)年 6 月

学校法人 Y I C 学院

Y I C ビジネスアート 専門学校

まえがき

本校は、1990(平成 2)年に情報系および経理系の 2 学科で「山口情報ビジネス専門学校」として宇部市で開校しました。2008(平成 20)年に現在の「Y I C ビジネスアート専門学校」へ改称し、2012(平成 24)年に山口市へ移転しました。

2019(R1)年度は、高度情報技術学科、I T エンジニア学科、W e b ビジネス学科、国際ホテル・ブライダル学科、医療事務学科、パティシエ学科、ペット総合学科、W e b マーケティング学科、国際ビジネス学科の 9 学科を展開する総合専門学校として、多方面に卒業生を送り出すことができました。

2019(令和元)年度の学校自己点検および自己評価につきましては、前年度と同様に「一般社団法人 全国専門学校教育研究会(全専研)」の様式を用いて実施し、自己点検・自己評価の結果を報告いたします。

先日開催した「学校関係者評価委員会」においては、外部委員の皆様より、カリキュラムの内容、授業改善、教員の資質向上への取り組み、就職活動も含む学生支援等について、改善すべき点や検討すべき課題等をご指摘いただきました。

委員の皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、教職員一同、より質の高い教育の実現を目指して、諸課題の改善および教育課程(カリキュラム)の見直し等を実施していく所存です。

今後とも本校の取組みに対し、皆様方のご支援ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020(令和 2)年 6 月

学校法人 Y I C 学院
Y I C ビジネスアート専門学校
校長 中川 達也

2019(令和元)年度 自己点検・評価結果

評価実施月 2020(令和2)年4月

結果集約月 2020(令和2)年6月

項目の重要度ランク Aランク：設置基準レベル（専修学校として必須） Bランク：全国専門学校教育研究会加盟校目標 Cランク：理想的な姿（努力目標）	評価基準 ◎：出来ている ○：ほぼ出来ている ×：実施できていない
--	---

① 一般社団法人全国専門学校教育研究会 自己点検・評価項目

1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標			重要度 ランク	評価	実施状況・エビデンス等
教育理念（建学の精神）・目的・目標、育成人材像等が、明文化しているか上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等を盛り込んでいるか	1	【学内】学生等に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか（学生便覧等）	A	◎	学生便覧 P 1 ～ P 5 校訓を教室内掲示
	2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか（教職員手帳等）	B	◎	学生便覧 P 1 ～ P 5 経営計画書 P 9 ～ P 19
	3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか（HP・パンフレット・募集要項等）	B	◎	パンフレット P 1 学校HP https://www.yic.ac.jp/ba/about/history/
	4	各修業期間における教育目的・目標・教育計画が文書化され、提示されているか	C	◎	学生便覧 P 1 ～ P 5、 P 12 ～ P 21 年間行事予定表
評価の根拠 改善内容 および 課題	学生・教職員に対して、オリエンテーションや職員会議等で読み合わせを実施しているが、不十分な点もある				

※

< 一般公開 > 学校HP

< 希望者配布 > パンフレット

< 学生保護者配布 > 学生便覧

< 教職員配布、社外秘 > 経営計画書

2 教育の内容			重要度 ランク	評価	実施状況・エビデンス等
各学科の教育 目録、教育 成人材像に 向けたカリ キュラムの 作成等が 行われているか	1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか	B	○	学生便覧 P 1 2 ~ P 2 1
	2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか（カリキュラム作成委員会等）	B	◎	カリキュラム作成委員会組織図
	3	カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員をいれているか	C	◎	委員は各学科より複数内部職員で構成（カリキュラム作成委員会組織図）
	4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者をいれているかまたはその意見を取り入れているか	C	◎	教育課程編成委員会を開催 職能団体・企業等の意見をカリキュラム改善に取り入れている
	5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか	B	◎	作成済み
	6	シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか	B	○	学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/disclosure/
	7	上記において各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、とりまとめられているか	B	◎	実施済み 電子データ保存と書面保存
	8	各科目のコマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	C	○	コマシラバスを作成し、整備中
各学科の教育 目録、教育 成人材像に 向けた教授 学習の改善 の取り組み が行われているか	9	学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか	B	◎	実施している 定期試験実施時や授業終了時
	10	結果に基づく教員面接を実施しているか	B	○	4段階評価で2以下の教員に実施
	11	結果に基づく研修を実施しているか	C	×	研修を実施していない（該当者なし）
	12	結果に基づく授業観察を実施しているか	C	○	随時授業観察実施 授業評価とは連動していない
	13	結果に基づく教員のレポート報告書・改善計画書等が作成されているか	C	×	作成していない（該当者なしのため）
	14	その評価結果をもとに改善活動をしているか	C	×	改善活動は行っていない（該当者なしのため）
	15	授業改善のための組織的取り組みが行われているか（授業改善委員会（FD）等）	C	○	法人として実施（ID・AL研修実施）

各学科の教育目標、教育に像を向け、業界に資する人材の育成に資する教育の取り組みがされているか	16	企業・施設等での職場実習（インターンシップ含む）があるか	B	◎	インターンシップ協議会経由や直接契約して実施 夏季や春季休暇に実施
	17	キャリア教育などを行っているか	C	◎	パーソナルスキル、就職実務科目として実施
	18	ビジネス教育を行っているか	C	◎	1年生共通でビジネスマナー科目を実施
	19	コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか	C	◎	就職実務、ビジネスマナー、PBL科目として実施
	20	リメディアル（導入前教育・補習）教育をやっているか	C	○	2019年度入学生より入学前教育を必須化
	21	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか	C	◎	サイバー大学、デジタルハリウッド大学と実施
	22	企業・地域・行政との連携を図っているか	C	○	企業・地域・行政連携実績を参照
各学科の教育目標、教育に像を向け、教員の資質向上に向けた取り組みがされているか	23	教職員の研修計画が作成されているか	C	◎	YIC教職員研修参照
	24	専門性や指導力等の把握や評価・維持・向上のための内部研修・研究を実施しているか	C	○	YIC教職員研修参照
	25	専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか	B	○	加盟団体主催研修に参加
	26	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか	C	○	法人内に規定あり 教職員が活用中
	27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか（ミーティング・報告書・教務日誌等）	B	○	個別の情報交換はされているが記録等不十分
評価の根拠改善内容および課題	・カリキュラム編成、シラバス作成、授業評価アンケートの内容や活用状況については改善の余地があり、コマシラバス（授業計画）は整備途中である ・職業実践専門課程認可において、教員の研究・外部研修等の参加が制度化されており、これを活用して各教員は自己研鑽に励んでいるが、各専門分野における技術能力向上のための研修の充実を図ることが肝要 ・指導方法・クラス運営については、法人内で様々な研修が用意されており、積極的参加を促している非常勤講師との情報共有は、一部については勉強会を実施したが、口頭レベルの情報交換が中心であり記録に関してはなお不十分である ・次回、オンライン授業における評価基準、評価項目を項目に追加				

3 教育の実施体制			重要度 ランク	評価	実施状況・エビデンス等
各学科の教育 目標、育成 人向けに 教材像が 教育環境が 整備・活用 されているか	1	組織機能図があるか	A	◎	校務分掌
	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	◎	年間行事予定表
	3	図書室・図書コーナー等があるか	C	◎	学内に図書室あり
	4	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	○	蔵書数は少なく、充実を図る必要がある
	5	就職支援を行う指定された場所があるか	B	◎	キャリアサポート室を設置している
	6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	◎	学生便覧P25 敷地内全面禁煙
	7	環境エコ活動（節電・ゴミ分別・節水）に関する規定が文書化・掲示されているか	B	○	節電・節水・ごみ分別の注意掲示あり 規定として文書化されていない
	8	学内の整理・整頓・清掃に関するルール等が文書化されているか	B	◎	学生便覧P27 環境整備アクションシート・チェックシート
	9	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	◎	教室清掃チェックシート 環境整備アクションシート・チェックシート
	10	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか	B	○	企業実習誓約書に記載
	11	学校生活（実習・行事・学外活動等）において保険に加入しているか	A	◎	全員学生 学生・生徒災害傷害保険に加入済
	12	防災・防犯設備（非常灯・消火器・警備システム等）が整備・点検されているか	A	◎	消防用設備点検報告書・警備業務請負契約書・ALSOK警備報告書参照
	13	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	A	◎	電気設備点検記録報告書・電気設備定期点検報告書・建築物環境衛生管理報告書参照
評価の根拠 改善内容 および 課題		・環境美化活動は学生・職員ともに計画的に実施チェックしている。法人としても環境整備に取り組んでおり、業務の効率化も行っている。 環境整備点検は委員会活動として月1回のチェック・評価をしている。 ・学生・教職員の安全確保のため、各種設備の定期点検、補修箇所に対しては随時対応している。敷地内完全禁煙を実施済			

4 教育目標の達成度と教育効果			重要度 ランク	面評	実施状況・エビデンス等
各学科の教育 目標、育成人 材像に 向けての 達成への 取り組みと 評価が されているか	1	学生の就職に関する目標を設定したか	A	◎	学生便覧 P 2 8 経営計画書 P 4 1、5 5
	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	B	◎	学生便覧 P 2 8 経営計画書 P 4 1、5 5
	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	◎	公欠届、入社試験報告書 就活アプリの活用
	4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか	C	○	教職員会議や就職委員会で 報告、就職状況一覧参照
	5	対外部に向けた就職実績を公表しているか（パンフレット・HP 等）	B	◎	パンフレット P 8 ～ P 2 9 学校 HP にて公開 http://www.yic.ac/ba/recruit/record/
	6	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	◎	検定一覧表参照
	7	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	◎	教務システム S-Wing 重点項目シートにより共有
	8	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか	B	○	検定試験実施報告、重点項目シートで共有検証は不十分
	9	資格・検定・コンペの結果（合格者数・合格率）を公表しているか	B	◎	パンフレット P 8 ～ P 2 9 学校 HP にて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/course/contest/ https://www.yic.ac.jp/ba/disclosure/
	10	退学率の目標を設定しているか	A	◎	経営計画書 P 3 3
	11	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	◎	重点項目シート参照
	12	退学結果に関して検証・報告がされたか	C	◎	休・退学経過報告書参照
	13	退学者数を公表しているか	C	◎	学校 HP にて公開 http://www.yic.ac.jp/ba/disclosure/
	14	卒業生（同窓生）の進路・就職先等の記録がなされているか	C	○	就職内定状況一覧、同窓会 名簿に記録 （更新は不十分）
	15	卒業生（同窓生）の進路・就職先等を公表しているか	C	◎	パンフレット P 8 ～ P 2 9 学校 HP にて公開 http://www.yic.ac/ba/recruit/record/
	16	卒業生（同窓生）の1年後の就業状況を把握しているか	C	○	就職内定状況一覧、卒業生 就職状況参照
	17	卒業生（同窓生）の1年後の就業状況を公表しているか	C	×	公表していない
評価の根拠 改善内容 および 課題		・目標設定・共有・記録・報告・公表についてはいずれも適切に行われているが、卒業生の就業状況など把握に関しては不十分。また、職場定着率調査も学科によって偏りがある。			

5 学生支援			重要度 ランク	面評	実施状況・エビデンス等
各学科の教育 目標、像に 育材入学 成向け卒業 向から生 前後で備 支援組織 されわた にるわて いるか（入 学前）	1	学校案内等には育成人材像が明示されているか	A	◎	パンフレット P 1, P 8 ～ P 2 9
	2	学校案内等には目指す資格・検 定・コンペが明示されているか	A	◎	パンフレット P 8 ～ P 2 9
	3	学校案内等には学費・教材費等が 明示されているか	A	◎	募集要項 P 3 ～ 4
	4	学校案内等には選抜方法が明示さ れているか	A	◎	募集要項 P 1 ～ P 2
	5	入学に関する問い合わせ等に適切 に対応できる体制ができているか	A	◎	校務分掌 学校 H P にて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/request/
	6	学校説明会等による情報提供（上 記 1 から 4）を行っているか	A	◎	パンフレットや募集要項 を配布 学校 H P にて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/request/
	7	入学予定者に対し学習指導・支援 等は行われているか	B	◎	入学前教育（進研アド） を導入
	8	入学者に対し学習・学生生活のた めのオリエンテーションは行われ ているか	B	◎	入学前、入学時オリエン テーションを実施
各学科の教育 目標、像に 育材入学 成向け卒業 向から生 前後で備 支援組織 されわた にるわて いるか（在 学時）	9	担任による面談が定期的に行われ ているか	B	◎	年 4 回以上実施している 個別面談シートを参照
	10	キャリアサポート関連の有資格者 （キャリアカウンセラー・キャリ アコンサルタント・産業カウンセ ラー等）がいるか	C	◎	キャリアコンサルタント 14 名 キャリアサポーター 10 名在籍
	11	担任以外に学生の健康管理・メン タルヘルスについて相談できる担 当者がいるか	C	◎	学生便覧 P 30
	12	学生指導に関する教職員の相談に 応じる相談窓口が周知されている か	C	◎	法人内に教育相談室設 置、周知されている
	13	学生指導に関する教職員の相談に 応じる体制があるか	C	◎	同上
	14	学生の面談・相談記録があるか	B	◎	個人ガイダンス記録参照
	15	定期的に健康診断を行っているか	A	◎	毎年 4 月に実施 健康診断案内
	16	奨学金制度等の経済的支援がある か	A	◎	募集要項 P 7 ～ 8 公的奨学金の他、YIC グ ループのサポート制度
	17	保護者との計画的な相談会・面談 を行っているか	B	◎	夏休みに実施 保護者面談案内

各学科の教育目標、像に入学前から卒業までが整った支援が行われているか（卒業後）	18	卒業生の会（同窓会等）はあるか	C	◎	同窓会会則
	19	卒業生への職業紹介をしているか	B	◎	卒業10年サポート体制 就活アプリ パンフレットP31 学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/recruit/support/
	20	卒業生への講習・研修を行っているか	C	○	制度化はしていないが、要望があれば個別対応している
	21	卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか	C	×	実施していない 不定期に実施している
	22	学校情報を卒業生に知らせているか（HP・学校便り等）	C	○	学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/graduate/ 同窓会HP https://yic.ac.jp/ob-og/
上記以外を通じての学生支援	23	保護者の会（後援会等）はあるか	C	×	無い
	24	企業の会（就職後援会等）はあるか	C	×	無い
	25	学校情報を保護者に知らせているか（HP・学校便り等）	C	○	学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/guardian/
	26	学校情報を高等学校等に知らせているか（学校便り・DVD等）	C	○	在校生レポート 学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/
評価の根拠 改善内容 および 課題	27	学校情報を企業等に知らせているか（学校便り・DVD等）	C	○	求人用パンフレット 就活アプリ 学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/ba/enterprise/
	・入学後の出席不良、学業不振者へのサポートが不十分。マニュアルを作成し、体系化していく必要がある。 ・保護者・企業への情報提供は積極的に行っていない ・企業との連携を強化するために企業への情報提供は必要。 ・新修学支援制度やコロナ救済対策とうの奨学金制度が増えたため、「16 奨学金制度の経済的支援」の項目を細分化				

6 社会的活動			重 要 度 ラ ン ク	評 価	実施状況・エビデンス等
意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか	1	目標・計画に基づく社会的活動（地域活動・地域貢献・ボランティア活動等）を実施しているか	C	◎	献血、小郡地区協議会、商工会議所行事など積極的に実施している
	2	地域社会の行政・商工業・教育機関・文化団体等へ加盟をしているか	B	◎	加入団体参照
	3	上記において定期的な会合に参加しているか	B	○	参加している
	4	教育資源（施設・設備の開放・教職員の出張講座等）を地域社会に提供しているか	B	◎	学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/lecture/ 学校HPにて公開 https://www.yic.ac.jp/classroom
	5	社会的活動（地域活動・地域貢献・ボランティア活動等）を評価・単位認定しているか	C	◎	学生便覧P22 特別授業単位として認定
	6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか	C	◎	小中学生向けプログラミング教室を実施
評価の根拠 改善内容 および 課題	・地元高校と連携、地域の催しには積極的に取り組み、参加して貢献している。2019年度は「クリエイティブキッズキャンプ」や「しものせきJobフェア」に参加した 今後も公開講座の充実に取り組みたい				

7 管理運営			重要度 ランク	評価	実施状況・エビデンス等
学校の管理・運営体制が確立していること	1	理事会が定期的開催されているか	A	◎	年2回定期開催 経営計画書P76～105
	2	評議員会が定期的開催されているか	A	◎	年2回定期開催 経営計画書P76～105
	3	理事会・評議員会の議事録は公開されているか	A	×	外部への公開はしていない
	4	運営会議（教職員会議・教員会議等）が定期的開催されているか	B	◎	月1回職員会議、アメーバ会議実施 年間行事予定表 職員会議議事録
	5	組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか	A	◎	校務分掌、組織規程
	6	決裁規程が文書化されているか	B	◎	経営計画書P51、起案書
	7	人事規程が文書化されているか	B	◎	就業規則
	8	人事考課制度は文書化されているか	B	◎	経営計画書P49、人事考課規定
	9	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	◎	昇格運用規定
	10	賃金制度は文書化されているか	A	◎	給与規定・給与規定運用規則細則参照
	11	採用制度は文書化されているか	B	◎	就業規則
	12	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか	A	◎	消防計画 気象警報による休講等の取扱いガイドライン
	13	防災・防犯対策に対して組織化されているか	A	◎	自衛消防隊各班担当内容参照
	14	定期的に防災訓練を実施しているか	A	◎	防火避難訓練実施要項参照
	15	個人情報保護規程が文書化されているか	A	◎	明文化している（YICグループのプライバシーポリシー） 経営計画書P45
	16	ハラスメントに関する規定が文書化されているか	B	◎	就業規則
	17	公印管理簿があるか	B	◎	公印管理簿
	18	出退勤管理簿があるか	A	◎	出勤簿・勤務予定表参照
	19	受信・発信簿があるか	A	◎	文書発信簿・文書受付簿参照
	20	SD（スタッフディベロップメント）に関する計画・実施されているか	C	○	法人で加盟している全専研にて計画実施 これに参加している
	21	教職員の健康診断がされているか	A	◎	毎年4月に実施 健康診断の案内
評価の根拠 改善内容 および 課題	・法人として基本的な管理運営体制は整っている。（理事会議事録公開は予定していない） ・情報公開ファイルに財務状況・寄附行為等をまとめ、開示請求の所定の手続きに基づいて情報開示をしている				

8 財務			重要度 ランク	評価	実施状況・エビデンス等
財務体質が 健全であり 財務運営が 適切に行わ れているか	1	年度予算・中期計画が策定されているか	A	◎	全体予算書・中期計画1・ 中期計画2 参照
	2	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的に確認しているか	B	◎	採算計画遂行表 参照
	3	会計監査（内部・外部）体制のルールが明確化されているか	B	◎	税理士と学内監査による監査を実施
	4	会計監査（月次決算書等）の結果報告が文書等にて明確化されているか	B	◎	監査報告書参照
	5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか	A	◎	開示請求書参照
	6	固定資産管理規程が文書化されているか	B	×	学校単独では無いが法人全体で台帳化している。 ただし規定はない
	7	図書管理規程（養成施設等）が文書化されているか	A	○	養成施設ではないため簡易な規定のみ 学生便覧P29
	8	物品（消耗品・貯蔵品）等の在庫管理をしているか	B	◎	事務局にて定量発注
	9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	◎	予防管理対策 日常の火災予防の担当者と 日常の注意事項 環境整備アクションシート
	10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか	B	◎	経営計画書P51 金額により2社以上の見積もりを基本としている
評価の根拠 改善内容 および 課題	・ 予算計画・執行、会計の面では公正に処理されている。 ・ 毎年、事業計画を作成し理事長の承認を得て運営されている。 ・ 各種規程の整備が十分でないので早急に整備が必要。				

9 改革・改善			重要度 ランク	評価	実施状況・エビデンス等
各学科の教育 目標、育成 人材に 自己点検・ 評価活動の 実施体制が 改革・改善 のためのシ ステム構築 されているか	1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか	B	×	一部規定（研修規定）の整備に留まる
	2	自己点検・評価の組織があるか	B	○	学校関係者評価委員会
	3	評価・改善を行うための組織があるか	C	○	学校関係者評価委員会
	4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか	A	○	職員会議で口頭説明
	5	自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか	B	○	「自己点検・自己評価」簡易チェック様式を回覧
	6	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	○	今後検証予定
	7	自己点検・評価報告書があるか	B	○	自己点検・評価報告書参照
	8	自己点検・評価報告書が公表されているか	C	○	2012(平成 24)年度分より公表
評価の根拠 改善内容 および 課題		・自己点検・評価の基本ルールはあるが、詳細なルールになっていない。 ・組織体制についても、整備途上（検討時間が短い。エビデンスが提示できていない）である。			